

小学生向け夏休み広報企画 「模擬裁判員裁判」を開催しました！

京都地方裁判所では、平成26年8月7日に小学生向け夏休み広報企画として「**模擬裁判員裁判**」を開催しました。38名の小学生とその保護者の方々に御参加いただき、放火事件を題材にした模擬裁判員裁判を行いました。

実施風景



参加者のみなさんに、裁判官、裁判員、検察官、弁護人の役に分かれていただいて、シナリオに基づき審理を実演していただきました。

みなさん、それぞれの役になりきって、とても元気いっばいの演技でした。

審理の後には、裁判官と裁判員役のみなさんに、被告人が有罪か無罪かを評議していただきました。評議では大人顔負けのしっかりとした意見が尽きることなく、とても活発な議論になりました。

評議の様子



模擬裁判員裁判後の裁判官への質問タイムでは「なぜ、裁判官になろうと思ったのですか？」など、数多くの質問が寄せられました。最後に、法廷で着用する裁判官の法服を着て記念撮影するなど、思い思いに楽しんでいただきました。

参加者の方からは「本格的で、ちょっと本物の裁判をやっているように思えて、とても良かったです。」「今回の模擬裁判は、将来を担う子どもたちにとって、とてもよい企画だと思います。裁判官の生の声を聞かせてもらえたこともよいと思います。」などの御感想をいただきました。

親子で裁判員制度や裁判所について知っていただける良い機会になったのではないのでしょうか。

御参加いただいた皆様、ありがとうございました。

京都地方裁判所事務局総務課広報係